

喀痰吸引等研修（標準コース）

研修期間：令和 年 月 日～令和 年 月 日

【基本研修（講義）】

	科目名	内容	時間数	時間(昼休憩45分)	合計
1日目	開校式	オリエンテーション	0.5	9:30～10:00	8.0
	1.人間と社会	1介護職員と医療的ケア	1.5	10:00～11:30	
		2介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度			
	2.保健医療制度とチーム医療	1.保健医療に関する制度	2.0	11:30～12:30 13:15～14:15	
		2.医療行為に関係する法律			
3.チーム医療と介護職員との連携					
3.安全な療養生活	1.喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 2.救急蘇生	4.0	14:15～18:15		
2日目	4.清潔保持と感染予防	1.感染予防	2.5	9:30～12:00	
		2.職員の感染予防			
		3.療養環境の清潔、消毒法			
		4.滅菌と消毒			
	5.健康状態の把握	1.身体・精神の健康 2.健康状態を知る項目(バイタルサインなど) 3.急変状態について	3.0	12:00～15:00	
3日目	6.高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論	1.呼吸のしくみとはたらき	2.0	15:00～17:00	
		2.いつもと違う呼吸状態			
		3.喀痰吸引とは	3.0	9:30～12:30 13:15～17:15	
		4.人工呼吸器と吸引			
		5.子どもの吸引について			
6.吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	4.0				
7.呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)					
8.喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認	2.0	9:30～11:30			
4日目	7.高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説(1)	1.喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持	1.0	11:30～12:30	
		2.吸引の技術と留意点	4.0	13:15～17:15	
		3.喀痰吸引にともなうケア			
		4.報告および記録			
5日目	8.高齢者および障害児・者の経管栄養概論	1.消化器系のしくみとはたらき	3.0	9:30～12:30	
		2.消化・吸収とよくある消化器の症状			
		3.経管栄養とは			
		4.注入する内容に関する知識	4.5	13:15～17:45	
		5.経管栄養実施上の留意点			
6.子どもの経管栄養について	2.5	9:30～12:00			
7.経管栄養に関係する感染と予防					
8.経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意					
6日目	9.高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説(1)	9.経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	5.0	12:45～17:45	
		10.急変・事故発生時の対応と事前対策			
		1.経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持			
		2.経管栄養の技術と留意点			
7日目	オリエンテーション 7.9.高齢者及び障害児・者の「たんの吸引・経管栄養」実施手順解説(2) 筆記試験	演習、実地研修について	0.25	9:30～9:45	
		喀痰吸引の技術と留意点②	3.0	9:45～12:45	
		経管栄養の技術と留意点②	3.0	13:30～16:30	
		60分(30問)合格90%以上	1.0	16:30～17:30	

【基本研修（演習）】

8日目	喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引15回以上	7.0	9:45～17:30	7.0
		鼻腔内の喀痰吸引5回以上			
		気管カニューレ内部の喀痰吸引5回以上			
9日目	経管栄養 救急蘇生法	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養5回以上	7.0	9:45～17:30	7.0
		経鼻経管栄養5回以上			
		救急蘇生法1回以上			

【実地研修】 第1号研修は5行為すべて、第2号研修は任意の行為(1行為以上)履修

基本研修修了の日の翌日から研修期間最終日まで	喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引10回以上	/
		鼻腔内の喀痰吸引20回以上	
		気管カニューレ内部の喀痰吸引20回以上	
	経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養(滴下型)20回以上 経鼻経管栄養20回以上	